

Rotary Club of AMA

weekly report.



2016~2017年度 国際ロータリーテーマ
人類に奉仕するロータリー

事務所 〒453-0015 名古屋市中村区椿町17番16号 丸元ビル
TEL(052)451-6617 FAX(052)451-6710 e-mail: kk01-ama@eos.ocn.ne.jp



2016~2017年度
RI会長 ジョン F. ジャーム
第2760地区ガバナー 服部 良男
会長 篠田 正志
副会長 横井 久雄
幹事 黒川 元則

例会日 毎週月曜
例会場 名鉄グランドホテル
区域 愛知県・海部郡内3町村と2市

【会報委員会】
板津 和博・北澤 英一・柏子見 昌敏
熊沢 登・谷川 浩司・山田 幸治

2016年8月 1日(晴れ) 第1週 第2161回例会

Song "君が代・奉仕の理想"
Visitor 中林 淳君(神戸RC)
Guest 米山奨学生 グエン シン コン君

Attendance

会員	77名	欠席	11名	出席率	82.81%
----	-----	----	-----	-----	--------

President Time 篠田正志 会長



皆さん、こんにちは。名古屋掖済会病院、副院長の北川喜己先生、卓話楽しみにしております。よろしく申し上げます。

今月の5日よりリオ五輪が開催されます。17日間、28競技306種目が競われます。日本との時差は11時間、眠い目をこすりながら応援する大会となりそうです。今大会はドーピングが大問題になっています。一般的には、「薬を使って競技力を高めること」とされています。

近代オリンピックの父クーベルタン男爵は、「オリンピックは、勝つことではなく参加することに意義がある」、「自己を知る、自己を律する、自己に打ち克つ、これこそがアスリートの意義であり、最も大切なことである」と語って

います。今の状態をどのような思いで見ている事でしょう。五輪マーク、正式にはオリンピック・シンボルは5つの輪が重なり、世界五大陸(アメリカ・ヨーロッパ・アフリカ・アジア・オセアニア)を表し、世界の人々が平和の精神のもと、スポーツで手を繋ぐという意味が込められています。また、青、黄、黒、緑、赤の色は地色の白を加えると、世界の国旗のほとんどを描くことが出来るという理由で選んだと、考案者であるクーベルタン氏は書き残しています。

アスリート達の栄光の象徴でもあり、名誉という意味でも、とても価値のある金メダルですが、IOCが定めたオリンピック憲章によれば、メダルは少なくとも直径60ミリ、厚さ3ミリの銀製で、少なくとも純度1000分の925で、少なくとも6グラムの純金で金張りがほどこされていなければならないと基準が定められています。1912年のストックホルム五輪までの金メダルは、純金の素材で出来たメダルでしたが、その後種目数が増し、コスト面で開催国の財政事情により、現在のメダルの素材の大体の内容は、銀90.5%銅8.0%金1.5%で、日本円で約7万円位だそうです。アスリートが集う世界の祭典、様々な問題が取り上げられていますが、やはり新記録や新たな伝説が生まれ、私

Today 8月 8日(第2162回)
担当 西川広樹 会員増強委員長
演題 クラブフォーラム
会員増強委員会

Next Week 8月22日(第2163回)
担当 山本輝幸 会場委員長
演題 夜間友愛例会
於 名鉄GH 18:00
(お昼の例会振替)

たちを感動させてくれることと思います。どんなオリンピックになるのか、今から楽しみです。

Secretary Report

黒川元則 幹事

1 地区大会のご案内

日時 11月5日(土)～6日(日)

場所 ウェスティンナゴヤキャッスル

※出席義務者以外の希望者は事務局までお知らせ下さい。

2 黒野晃太郎さんに第4回マルチプル・ポール・ハリス・フェローピン、第6回米山功労者感謝状が参りました。



3 後藤雅光さんに第3回マルチプル・ポール・ハリス・フェローピン、第1回米山功労者感謝状が参りました。



2 上田博行さんに第1回米山功労者感謝状が参りました。



米山奨学生 グエン シン コン君

ニコボックス

ご投函有り難うございます

篠田正志 会長

名古屋掖済会病院副院長 北川喜己様、本日の卓話、
よろしく申し上げます。

横井久雄 副会長

名古屋掖済会病院副院長 北川喜己様、本日の卓話、
よろしく申し上げます。

黒川元則 幹事

本日の卓話、北川先生、よろしく申し上げます。

伊藤正征君

荘川高原ゴルフ、楽しかったです。渡辺君、西川君、
加藤春視君、板津君、有り難うございました。

山田幸治君

今日の北東西南(NEWS)、東京都知事に小池氏当選。

藤田秀樹君

ニコボックスの皆様、本当にお疲れ様です。

後藤雅光君

卓話者、北川喜己様をお迎えすることが出来ました。
後藤真君、お世話になり、有り難うございました。

板津和博君

伊藤ペンちゃんの雨男ぶりにはビックリです。

黒野晃太郎君

暑中お見舞い申し上げます。

明日よりガバナー補佐訪問スタートです。

前田重廣君

小池都知事、おめでとうございます。

中西 巧君

モンゴル砂漠化防止対策支援事業引渡式への参加申し込みを、本日締め切らせて頂きます。お忘れなくお申し込み下さい。

7月29日に開かれました、国際奉仕委員長会議に出席させて頂きました。課題を確認しましたので、対策を考えます。

西川広樹君

ニコボックスの皆さん、ご苦労様。

藤田淳士君

本日所用のため早退します。

後藤袈裟美君

ニコボックスの皆様、有り難うございます。

後藤 眞君

本日、北川先生を卓話にお迎えして。北川先生、よろしくお願ひいたします。

家田安啓君

車の外気温計は36度です。暑いですね。

今西邦弘君

ニコボックスの皆様、ご苦労様です。

伊藤英毅君

毎日暑い日が続きます。お互い熱中症に注意しましょう。

北野庸夫君

8月！季語は晩夏です。これから夏本番ですね。暑さに負けず、頑張りましょう！

児玉憲之君

ニコボックスの皆様、お疲れ様です。

水谷安紀君

暑い。ニコボックス、お疲れ様。

水野 眞君

36年前、笹島で転んで老いを知り。ラジオ体操、本願寺詣り、長い終活を元旦も雨の日も休まず続けています。記念日です。

高山 敏君

ニコボックスの皆さん、ご苦労様です。

立松絹久君

釣り部会で8月27日ハゼ釣り大会を開催させていただきます。夏休みの思い出づくりに皆様のご参加をお待ちしております。

東海広光君

昨日、孫と一緒に1日過ごし、おもちゃ、プール、花火と大変疲れました。逢って嬉しく、別れて寂しい孫の話です。

山田尊久君

朝から庭のセミの合唱で励まされます。

合計 49,000円

卓

話

「愛知県の防災計画と浸水地域の災害拠点病院での

防災・減災」

名古屋掖済会病院

副院長 北川喜己氏



昭和34年9月26日に襲来した伊勢湾台風では、名古屋市市内だけで1,940人の死者・行方不明者を出し、市域の53% 130km²で浸水、25% 60km²が3週間以上湛水した。当院では事前に重症患者の階上病室への避難や重要書類、衛生材料等の高所への移動を行い、附近住民の避難に当たって本館階上医局・待合室・廊下、寄宿舍階上を開放、最高400名を収容し職員、入院患者を含め皆無事であった。また翌日からは病院の近くに臨時救護所を開設し外来患者の診療を実施、ポート・筏による巡回診療班を編成し往診を行った。

南海トラフ大地震では愛知県は県の災害対策本部内に医療調整機能をもつ災害医療コーディネーターをおき、全国から集まる医療救護班の各地域への割り振りなどを指揮することにしている。当院近辺は津波、液状化により約2m

山田幸治君

〇モスクワからスーズダリまで

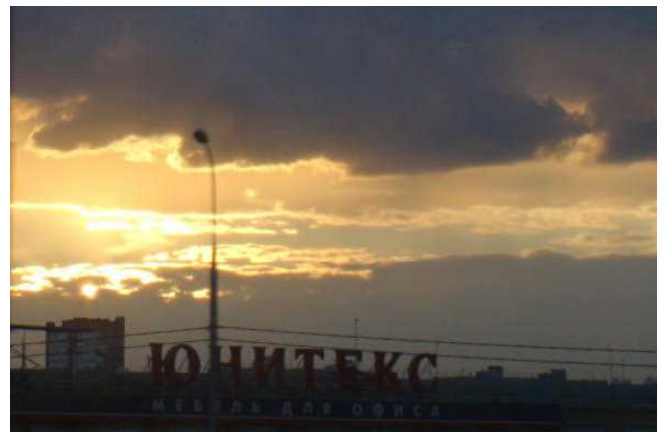
モスクワのドモジェドボ空港には午後4時到着です。ここからバスでスーズダリに行き、ホテルに入ります。7年前はそれほどでもなかったが、現在はロシアの経済が発達して車が随分増加しました。道路は広いが渋滞に次ぐ渋滞で220kmの行程に5時間も要しました。途中から田舎道になり、道路もガタガタです。ホテルに到着したのが午後10時で、白夜のためやっとなり薄暗くなりました。



モスクワのドモジェドボ空港



渋滞につぐ渋滞



夕焼けは9時半頃

の浸水が起き伊勢湾台風時と同様湛水が2週間程度続く甚大な被害が予測されているが、救護班は機能している他地域の拠点病院での診療に追われて湛水地域に派遣できる可能性は低い。すなわちこの地域の病院では水に浸かったまま籠城となる可能性が大で、自分の所の患者は発災数日は自分の所で面倒を見る覚悟が必要となる。

我々はこのような考えのもと、伊勢湾台風時の状況や対応を教訓として初動マニュアル（浸水がくるまでの動き）やBCP（浸水した後の機能継続）を作成し、病棟の免震化、自家発電機の準備、燃料備蓄、病棟や検査室などの機器や家具留め、酸素、医薬品、食糧の備蓄、井戸の造設、安否確認システムの導入、患者移動のためのエアーストレッチャーの配備などを行い籠城決心を固めつつある。海部地区の各施設でも地域住民との連携のもと、早急に同様の準備を心がける必要があるであろう。

わが街 あま地区文化財 23

「二十五菩薩お練り供養 —あま市蜂須賀—」



織田信長が比叡山焼打ちのさい、燃え盛る炎の中から一人の僧があらわれ、恵心僧都が描いた二十五菩薩来迎会図を兵士に託した。のちに織田家の家臣である戸田家はその軸を譲り受け慶長13年（1608年）、蓮華寺に奉納した。以降、蓮華寺にて来迎会（お練り供養）がおこなわれるようになったという。来迎会とは死者の魂をあゝ世へ迎え入れる様子を実現したもので、県内では唯一、同寺でしか見ることのできない祭事で、毎年4月第3日曜日の午後2時より、境内に設置された長さ80メートルの渡り廊下を菩薩衆が練り歩く姿は、今やこの地域の春の風物詩となっている。平成27年度にあま市無形民俗文化財に指定される。